学校教育目標 自分らしさを発揮して、未来を切り拓く生徒の育成

学校だより3月号

青葉区もえぎ野4-1 電話045-971-7855

令和6年3月8日発行 第11号

ピンクシャツデー

校長 福田 昌弘

令和5年度もあと少しとなりました。3年生は4月からの新しい進路先も決まり、期待と希望にあふれていることと思います。また、1,2年生は、今年度の総まとめをしていることと思います。

さて、話は変わりますが、2月28日は何の日かわかりますでしょうか。この日はピンクシャツデーといわれる日です。では、ピンクシャツデーとは何の日なのでしょうか?その由来は、2007年、カナダ・ノバスコシア州のハイスクールが舞台となりました。9年生(中学3年生)の男子生徒がピンク色のポロシャツを着て登校したことをきっかけに、ホモセクシャルだとからかわれ暴行を受け、耐え切れずに帰宅してしまいました。その出来事を聞いた上級生のデイヴィット氏とトラヴィス氏。12年生(高校3年生)の彼らにとっては、その学校で過ごす最後の年でした。「いじめなんて、もう、うんざりだ」「アクションをおこそう!」と思った二人は、その日の放課後、ディスカウントストアへ行き75枚のピンク色のシャツやタンクトップを買い込みました。そしてその夜、学校の掲示板やメール等を通じてクラスメート達に呼びかけました。「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう」と。翌朝、二人はピンク色のシャツ等をビニール袋に入れ登校しました。学校について校門で配り始めようとした二人の目に映った光景は…。

それは、ピンクのシャツを着た生徒たちが次々と登校してくる姿でした。ピンクシャツが用意できなかった 生徒たちは、リストバンドやリボンなど、ピンク色の小物を身に着けて登校してきました。二人が呼びかけた 人数よりはるかに多い、数百人もの生徒たちがピンク色のシャツや身に着けるものをつけて登校したことで、 その日は、学校中がピンク色に染まりました。そのことで、いじめられた生徒は、ピンク色を身に着けた生徒 たちであふれる学校の様子を見て、肩の荷が降りたような安堵の表情を浮かべていたそうです。それ以来、そ の学校でいじめを聞くことはなくなったそうです。そこで、2月28日にピンクシャツを着て、「いじめ反対」 のメッセージを送る日となりました。

〈学年より〉

3 学期は百人一首大会とスポー ツ大会がありました。学年で取り 組む今年最後の行事です。特に百 人一首大会は2学期の終わりごろ から国語科を中心に学級の活動と して取り組みました。クラス札を 考え、各個人でも得意札を決めて 覚えたり、「かるた」というより競 技としての様相に変わってきまし た。運動が得意な生徒は体育の授 業などでも活動が目立ちますが、 百人一首では運動とは違った生徒 が活躍するのが、面白いところで す。でもできないことができるよ うになるって楽しいですね。来月 は2年生になります。形だけの上 級生にならないように、しっかり 準備しましょう。

1年

2年生も早いもので、あっと いう間に1か月をきりました。 来週には先輩方の卒業式を迎 え、それが終わると最上級生と しての生活が始まります。赤学 年が見せる姿がもえ中の姿へと なっていきます。今まで以上に 自覚をもつこと、そして誇りを 胸に中学校生活の最終章をスタ ートさせられればと思っていま す。また、今のクラスで過ごす時 間も残りわずかとなります。一 年間共に過ごしたクラスの仲間 との時間を最後まで大切にし、 温かい「想い」を共有できる集団 として各クラスの最後を迎えて ほしいと思っています。最後ま で自分達らしく、赤学年らしく 2年 過ごしていきましょう。

いよいよ来週卒業式を迎えます。この3年間、コロナ禍の中で失われてきたもえぎ野中学校のよき伝統を取り戻し、形に残す事とともに、新しい伝統の種をまいてきました。様々な教育活動を通して、人・地域・社会とのつながりを重視した活動に取り組み、子供たちも心身ともに大きく成長できました。保護者の皆様には、これまでのご支援ご協力に深く感謝いたします。3年間ありがとうございました。

3年

令和5年度の学校評価のご協力に感謝申し上げます。学校評価(保護者)の結果と今後の取組についてお知らせいたします。なお、結果は別紙(R5学校評価回答別グラフ)をご確認ください。(用紙でご覧の方は、回答結果のグラフすべてをカラーで掲載しておりますので学校 HP でご覧ください)

1,評価方法

12月の面談後に保護者の皆様に記入していただき、次年度の教育計画に反映し改善策を講じるためのものとして実施いたしました。

- 2,回答数 約7割の保護者の皆様からの回答をいただきました。
- 3,集計結果各項目に そう思う ややそう思う あまりそう思わない そう思わない の4段階評価を%で表示

学校評価から次年度へ (職員研修会の主な意見)

○結果の分析と考察

- •「1. 安心して楽しく学校生活を送っている」の項目は、生徒・保護者とも評価が高い。一方で、「2. 目標をもって学校生活を送っている」はそれほど高くはない。特に 1 年生では 顕著。学年が上がるごとに目標を持つようになっている。
- 「8. 悩みや心配事を先生に相談できる」は各学年とも評価は高くない。子供の態度や反応を決めつけて対処するのではなく、普段からいろいろな生徒とコミュニケーションをとることが大事。
- •「13.14」体育祭や文化祭、校外学習等の行事についても評価は高い。行事に一生懸命 に取り組み、楽しんでいる様子がみられる。
- •「19.20.」授業については生徒は楽しく、わかろうとしているものが多いが、保護者からは、わかろうとする努力が見えないものが20%程度あり、見方が厳しい。
- •「7. 学校は生徒や保護者の思いを大切にしている」では、保護者の評価は高いが、生徒ではマイナス評価が13%。これは「9. 先生はあなたのことを理解しているか」の項目も同じ傾向が見られる。教育相談等の相談活動で信頼される行動が望まれる。
- •「24. 学力が向上しているか」では学年が上がると評価が高くなる。1 年生では学習に不安を持つものが少なくないことから、学び合い活動を取り入れるなど、指導の工夫が求められる。また1年生の低い評価は今後どのように変化するのか見守っていく必要がある。

主な行事(予定)

3月 1日(金) 3年福祉体験学習、2年百人一首大会

5日(火) 3年スポーツ大会

6日(水) 3年百人一首大会

8日(金) 三送会

12日(火) 卒業証書授与式

19日(火) 1年スポーツ大会

21日(木) 2年スポーツ大会

25日(月) 修了式



4月 8日(月) 始業式、入学式

9日(火) 離任式

18日(木) 全国学力学習状況調査 国・数 (3年)

19日(金) 授業参観、学級懇談会・修学旅行説明会

23日(火) 教育課程、部活動保護者説明会

25日(木) 横浜市学力学習状況調査 国・社・数・理・英 (全学年)